

北海道帯広市

グリーンインフラ整備効果の見える化と新たな仕掛けの創造

【テーク】持続可能なインフラマネジメントの実現 / スモールコンセッションの推進 / グリーン社会の実現 / その他（ ）

【対象施設】道路 / 橋梁 / **公園** / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

【事業方式】コンセッション / 他のPFI / 包括的民間委託 / その他（実証実験・活用可能な官民連携手法）

本市では、昭和45年に先人たちが開拓した大地に再び木を植え、育てた森で街を包み込むことで、人間社会と自然環境の調和をはかり、緑豊かなまちをつくるという「帯広の森構想」を掲げ、昭和50年の造成開始から半世紀が経過した。この間の多様な効果を見える化し、帯広の森を次世代に繋ぐため、新たな仕掛けを創造したい。

①解決したい課題

【ニーズ1】これまでの50年に渡る「帯広の森づくり」による多様な効果を把握・見える化したい。

市民協働により植樹し、50年を経て成長した「帯広の森」が、どのような効果をもたらしてきたのか客観的に把握し、見える化することで、市民や企業に価値を伝え、帯広の森への関心を高めていくたい。

【ニーズ2】これから50年に向けて、新たな仕掛けを創造したい。

維持管理予算の増大や市民団体の減少など課題に対して、新規財源の確保やハード・ソフト両面から帯広の森に訪れるきっかけづくりなど、民間事業者との連携により、これまでにない新たな仕掛けを創造することで、100年続く森にしていきたい。

【帯広市の人口規模・面積・立地】

人口：約15.9万人、面積：619.34km²、立地：北海道十勝地方

【対象となる公共施設等の規模・種別・用途等】

名称：帯広の森、種別：都市公園（総合公園）

面積：406.5ha（うち約80haは運動施設が存在、他は主に森林）



【課題への取組状況】

令和7年度官民連携事業の推進のための地域プラットフォーム第1回サウンドィング参加

②課題解決の方向性等



帯広の森の鳥瞰図 出典：帯広の森 たんけんブック

多様な効果を見える化し、価値をより広く伝えられれば、市民や企業がもっと森に関わる機会を拡大できるのになあ

- 「帯広の森」の存在が日常化したことにより、改めて価値を感じる機会が失われつつある
- 効果を見える化し価値を情報発信することで「帯広の森」の認識向上
- 市民や企業が様々な形で「帯広の森」を利用する機会の拡大 etc

新技術やデジタルツールを活用して低コストで継続的にモニタリングできれば、森にすむ生物・利用者・管理者がよりよく共生できるのになあ

- 樹木の成長や点検・維持管理業務を効果的に行うスキームの構築（指定管理者や市民団体の活用も想定）
- 市民参加型の環境モニタリング体制の構築 etc

憩いや遊び、食に関する利便施設があれば、訪れるきっかけや長時間滞在につながったり、収益の一部を森に還元できるのになあ

- 森に関わる機会を広げる・仲間を増やす・人を引き込むという流れを作り出すうえではハード整備も必要
- 官だけでは生み出せない価値を帯広の森に付加できる可能性
- 新規財源の確保 etc

都市公園の森林のCO₂吸収量をクレジット化する等の手法があれば、その資金を維持管理や新たな仕掛けを創造する投資に使えるのになあ

- 価値を資金化するスキームの構築 etc
- ※ 帯広の森は森林法の適用外のため、J-クレジット以外での活用手法について創出

【制約や条件】 厳しい財政状況のため、集中的な整備予算や特定のシステム導入等による高額な初期コストの確保が困難な状況にある。

③課題解決のイメージ・効果

【市民】家族や友人と過ごせる場・生活の一部として帯広の森が身近に存在することや、森づくりに参加すること等により、ウェルビーイングの向上につながる。

【企業】帯広の森への関心が高まることで、社会貢献活動や新たな活動の場としての活用が期待できる。

【自治体】効果的な情報発信や新たな仕掛けにより、価値が認識されることで、シビックプライドが醸成されまちづくりの象徴であり続ける。

維持管理費用の低減や新規財源の確保による財政面での持続可能な体制が整う。

その他

「帯広の森」について知りたい方は、以下データが参考となりますのでぜひご覧ください。

- 帯広の森50周年記念誌 私たちと帯広の森づくり

<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/kurashi/kouen/1016568/1016729.html>

- 帯広の森 たんけんブック / 写真絵本 この森をつくるのは

<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/kurashi/kouen/1016568/1017562.html>